

大阪新聞錦画

五号

四谷内藤新宿中右村屋より貸坐しきゆ

居る大流より唱城の空を小糸にのこす  
くやん思ひを鳥田鬚根よりつり切つて小糸の  
ひざにたつひ上をへと大さな恋のてせ管と  
つらうせうく長い髪のもや指を切るよめ我軀

担承みまうしと気がつきませぬうそめらう  
つくせも向ふも美りでのちらせぬ自分の悪い心は  
人も怒むのちかひ下老くせぬあらぬ事と

読買百十号

みまめん

文山人記



大阪新聞錦画

文山人記

大阪新聞錦画5号 文庫10-8066-5

